

## 平成26年度 五霞町社会福祉協議会事業報告

### [法人運営事業拠点]

#### 1. 法人運営事業

##### (1) 会務の運営

各種事業が円滑に遂行できるよう、法人を支える事業としての役割を担うことに努めた。  
 介護職員初任者研修を行うにあたり定款の一部改正、その他各種規程や規則の見直しを行った。  
 役員会や区長会議等、社協の広報紙や社協会費、共同募金の方法について説明を行った。

##### ① 会員の状況

会員の種類	金額	会費収入	会員数	25年度会員数	24年度会員数	取りまとめ方法
一般会員	600円	1,159,200円	1,932	1,969	1,992	各世帯にお願いした
特別会員	2,000円以上	128,000円	64	45	76	社協役員等個人にお願いした
合計		1,287,200円	1,996	2,014	2,068	

世帯数	3,210世帯 (広報ごか5月号平成26年4月1日現在)		
一般会員の加入率	60.2% ( 1,932 / 3,210 )		
※組合外での一般会員加入世帯	35世帯	／	案内発送 429世帯
(前年度)	33世帯	／	案内発送 432世帯

##### ② 会員サービス

「社協会員の呼びかけ」の広報媒体や社協役員会等にて、会員サービス事業をPRし、情報の提供を推進した。

会員サービスの種類	件数
新生児のオムツ配布	7件
米寿のお祝い贈呈	11件
福祉用具貸与	
車椅子の1ヵ月無料	福祉用具貸与事業 参照
ベッド 介護用品支給	2件 (新規利用者)

全世帯配布の広報誌(社協だより、旬報)による住民への情報提供及び健康福祉課窓口、保健センター等の窓口への申請書設置によりサービス周知の徹底をすることが出来た。特に、今年度もケアマネジャー、地域ケア等関係機関の助力によりサービスの周知が出来た。

また、サービス受給世帯の許可を得て、広報誌やホームページに掲載しPRすることが出来た。

③ 広報啓発

各種広報紙・ホームページを通して、情報の提供を行なった。

(ア) 広報紙

名 称	発 行 月	発行回数	発行部数	主な配布先
社協だより	7月号・3月号	2回	1回 3,000部	全戸配布・組合外へ送付 町内公共施設
社協旬報	4.5月号・6.7月号・8.9月号・ 10.11月号・12.1月号・2.3月号	6回	1回 2,500部	全戸配布・組合外の会員へ送付 町内公共施設

(イ) ホームページの運営 URL: <http://www.goka-syakyo.or.jp/>

アクセス数 累計 122,505 名 (前年度アクセス数 32,771 名) 平成18年3月 開設

訪問者数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
25年度	3,128	3,225	3,115	2,824	3,282	3,335	3,432	2,683	1,973	2,315	1,310	2,149	32,771	2,731
26年度	2,539	2,671	2,717	2,700	2,852	3,122	3,503	2,273	2,033	2,410	1,264	1,895	29,979	2,498

※ページごとの集計。トップページのカウンターとは異なる。

④ 理事会・評議員会・監事会等開催状況

理事12名・監事2名・評議員25名

理事会 3回、評議員会 2回、監事会 2回 開催

実施期日	会議名	事業概要 (会議事項)	開催場所	出席者数
5.15	監事会	・平成25年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出決算の監査	福祉センター	2
5.22	理事会 ※共募運営委員会 合同役員会	・平成25年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出決算の認定について ※(・平成25年度社会福祉法人茨城県共同募金会五霞町支会事業報告並びに収入支出決算の認定について) ・五霞町社会福祉協議会、共同募金会五霞町支会が発行する広報誌等の配布依頼方法について ・社協会費並びに共同募金の依頼方法について	福祉センター	13 理事12 監事1
5.28	評議員会	・平成25年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出決算の承認について	福祉センター	19 評議員18 監事1
7.28	理事会	・社会福祉法人五霞町社会福祉協議会定款の一部改正について ・平成26年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出補正予算の認定について	福祉センター	12 書面決議4

8.1	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人五霞町社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>・平成26年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出補正予算の承認について</li> </ul>	福祉センター	21
11.21	監事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出中間決算の監査の実施</li> </ul>	福祉センター	2
12.17	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人五霞町社会福祉協議会定款細則の制定について</li> <li>・社会福祉法人五霞町社会福祉協議会事務局規程の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人五霞町社会福祉協議会印章規程の一部改正について</li> <li>・五霞町社協指定通所介護事業所運営規程の一部改正について</li> </ul> 報告 福祉センター「ひばりの里」への防災倉庫設置及び関連備品整備	福祉センター	9 書面決議2 欠員1
H27 3.20	理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人五霞町社会福祉協議会職員就業規程の一部改正の認定について</li> <li>・平成26年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出補正予算の認定について</li> <li>・平成27年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出予算の認定について</li> </ul>	福祉センター	10  (欠員1)
3.24	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・任期満了に伴う理事の選任について</li> <li>・任期満了に伴う監事の選任について</li> <li>・平成26年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会一般会計、一般事業特別会計、公益事業会計収入支出補正予算の承認について</li> <li>・平成27年度社会福祉法人五霞町社会福祉協議会事業計画並びに資金収支予算の承認について</li> </ul>	福祉センター	18

⑤ 事務改善委員会

会議名	参加人数	回数	実施日		
事務改善委員会	職員9名	4	7月7日	8月4日	9月1日

主な内容

給与・人事体系関係  
業務（事業関係）

・ 福祉センター運営・営業

⑥ ごかみずべ公園使用許可申請受付業務

平成26年9月より、みずべ公園の使用許可申請受付窓口を行った。

申請状況 累計 件(団体) 名 平成26年9月より試行開始

場所	件数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
植生広場	団体(件)	—	—	—	—	—	9	12	10	13	10	6	9	69	10
	人数(名)	—	—	—	—	—	142	191	124	410	120	79	89	1,155	165
多目的広場	団体(件)	—	—	—	—	—	6	12	6	4	5	4	6	43	6
	人数(名)	—	—	—	—	—	245	241	139	148	72	48	73	966	138
駐車場	団体(件)	—	—	—	—	—	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	人数(名)	—	—	—	—	—	0	100	0	0	0	0	0	100	14
合計	団体(件)	—	—	—	—	—	15	25	16	17	15	10	15	113	16
	人数(名)	—	—	—	—	—	387	532	263	558	192	127	162	2,221	317

※同一日の同一団体の利用については、場所は一方のみの集計としています。

区分	件数/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
町内	団体(件)	—	—	—	—	—	15	21	12	14	12	6	11	91	13
	人数(名)	—	—	—	—	—	387	481	174	516	145	79	109	1,891	270
町外	団体(件)	—	—	—	—	—	0	4	4	3	3	4	4	22	3
	人数(名)	—	—	—	—	—	0	51	89	42	47	48	53	330	47
合計	団体(件)	—	—	—	—	—	15	25	16	17	15	10	15	113	16
	人数(名)	—	—	—	—	—	387	532	263	558	192	127	162	2,221	317

⑦ 各種研修、会議等の状況

県社協、県共募主催

県主催

職員連絡協議会

(法人運営事業職員の主な出席状況)

経理担当者研修会

在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会

災害ボランティアセンター設置訓練

市町村社協職員特別研修会(生活福祉資金・日常生活自立支援)

市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議

支会・社会福祉協議会の訪問実施調査

生活困窮者自立支援制度連絡会

社会福祉法人・施設一般検査に係る説明会

経理担当者研修会

災害ボランティアセンター設置訓練

その他

入浴施設・衛生管理従事者・養成講座  
 災害に強い地域づくり講演会  
 社会福祉法人制度改革セミナー  
 町定期監査（社協委託金・補助金について）

(2) 社会福祉協議会事業・活動

① イベント・大会等の開催状況

名 称	開催日 (予定)	ボランティア参加人員	備 考
健康福祉まつり	9月15日 (月・祝)	493	(会議開催状況は、健康福祉まつり事業参照)

② 各種活動

(ア) 入れ歯回収ボックスの状況

今年度回収	金 額	備 考
197 g 5,474 円	開始 (H19年11月) からの累計 141,594 円	福祉センター、役場へリサイクルボックスの設置 ・広報紙、ホームページ掲載、老人クラブ連合会等への呼びかけ活動

福祉センター・役場へ回収ボックスの設置。ある程度まとまってから回収。

(イ) ペットボトルキャップの回収活動

NPO法人エコキャップ推進協会からのエコキャップ受領書の内容

持ち込み日	回収個数
25年度	133,730 個 ( 311 Kg)
26年度 4.8	166,410 個 ( 387 Kg)
7.25	124,700 個 ( 290 Kg)
9.22	34,400 個 ( 80 Kg)
11.12	82,560 個 ( 192 Kg)
1.13	51,170 個 ( 119 Kg)
3.30	104,490 個 ( 243 Kg)
年度合計	697,460 個
累 計 (21年度～)	1,938,860 個 ワクチン 2335.8 人分 CO2削減 14,715.2 Kg

リサイクルボックス設置箇所

- ・21年度設置：福祉センター、役場、中央公民館、植竹商店
- ・22年度設置：セントラル産業、東昌寺
- ・24年度設置：B&G海洋センター

1kg 430個として計算

860個でポリオワクチン1人分が購入できます  
 1kg(430個)が焼却されると3.15kgのCO2が発生

## 2. 共同募金配分事業

行政区長に募金委員としてご理解ご協力をいただき、各世帯に昨年度同様のご協力をいただくことが出来た。  
また、各団体や職域募金・法人募金及び学校募金においても共同募金の趣旨を十分にご理解、ご協力をいただくことができた。  
今後も、募金の使途について、広報活動等を通して、理解と協力を得られるよう努める。

共同募金 2,364,570 円  
(26年度実績、県共募からの配分は27年度 2,071,447 円 87.6%)

(単位：円)

戸別募金	特別募金	332,000	学校募金	105,018
	一般募金	990,041	職域募金	343,814
街頭募金		13,408	イベント募金	2,100
法人募金		559,000	その他募金 (公共施設設置募金箱、預金利子)	19,189

歳末たすけあい募金 913,413 円 (単位：円)

戸別募金	655,030	学校募金	13,142
小銭募金	123,141	職域募金	20,000
法人募金 (工業クラブ)	100,000	イベント募金	2,100

毎年10月から12月の間に実施される共同募金、歳末たすけあい募金に寄せられた寄付金を社協活動で有効利用し、次のような事業を展開することにより地域福祉活動の充実強化に努めた。

### (1) 老人福祉活動

- ・老人クラブ連合会主催スポーツ大会や老人大学の活動援助
- ・老人クラブによる友愛訪問活動 訪問件数 54件
- ・平成27年度からのシニアクラブ連合会発足に伴う各行政区への説明会

#### ① 訪問福祉美容

茨城県美容業生活衛生同業組合の協力を得て、年3回実施。

1回 2,500円 (社協補助 1,000円)

実施日	利用人数	25年度利用人数	24年度利用人数
平成 26 年 7 月	8 名	8 名	4 名
11 月	7 名	8 名	4 名
平成 27 年 2 月	5 名	11 名	7 名
延べ人数	20 名	27 名	15 名

## ② 寝具類洗濯乾燥消毒サービス

社協の自主事業として固定利用者を擁し、26年度も利用者宅まで引き取りに行き配達することにより、利用者の要望に応えることができた。この事業の浸透により、寝具類等の衛生管理が困難な高齢者等に対し、健康的な在宅生活の衛生管理を図ることができるとともに、地域ケアとの連携が強化され、独居高齢者や高齢者世帯の実態把握ができるようになった。

利用状況	平成26年8月20日	実施	利用人数	12名	実施枚数	26枚
	平成27年3月20日	実施	利用人数	8名	実施枚数	21枚

## ③ ひとり暮らし高齢者等配食サービス

毎回平均17名程度の利用があり、利用者の安否確認を兼ねながら、栄養バランスを整えた食事の提供を行っている。今後も、他制度や他機関（地域ケア、社協ケアマネ）との連携を考慮しながら事業を推進していきたい。

・配食利用登録者数 24名 配達協力会員数 3名

利用状況 (第2・4・水曜日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
配達日数(日)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2
配達総数(食)	20	18	18	16	7	15	14	15	18	19	17	22	199	16.6

## ④ ひとり暮らし高齢者等給食サービス

地域ケアシステム事業からの後援により参加者取りまとめを実施し、給食ボランティアの協力により低コストでバランスのよい食事提供をすることができ利用者に今年度も高評価を受けた。

また様々な行政区の高齢者のコミュニケーションの場ともなり、お互いの交流が図られ、生き甲斐活動を実現できた。今後も社協事業として存続させ、余興や講座の創意工夫を行い、一層アットホーム感のある事業として発展させていきたい。

- ・平成27年 3月3日開催 福祉センター内 喫茶ぽかぽか
- ・参加人数 21名
- ・見守り協力員として民生委員児童委員協議会から 4名参加

### ⑤老人大学

各講座や工場見学を通じて、学生の見識を高め、また学生同士の親睦を深めることが出来た。

7月の入学式から3月まで10講座を開催。

学生数47名・出席延べ人数331名・延べ出席率70%

日付	学習内容	講師・研修場所等	日付	学習テーマ	講師・研修場所等
H26. 7. 1	入学式（第47回） 五霞町の現状について	五霞町長 染谷森雄先生	11. 26 ～27	研修旅行	千葉県香取方面
8. 4	消費者問題出前講座 「悪徳商法に対処するために」	境警察署	12. 9	地域の食の文化を探る 「トモエ乳業見学」	古河市トモエ乳業
9. 3	健康講座 「健康と薬に関する講座」	薬剤師 藤本稔先生	H27. 1. 26	大きな声を出そう	ふれあいセンター
10. 3	体育講座 ニュースポーツ「スカイクロス」	B&G B&G職員	2. 5	地域の食の文化を探る キリンビール工場見学	キリンビール取手工場見学
11. 5	地域の食文化を学ぶ 手打ちうどん体験	加須げんきプラザ	2. 24	卒業式（第47回）	ふれあいセンター

### (2) 障害者（児）福祉活動

- ・身体障害者福祉協議会並びに手をつなぐ父母の会の活動への助成及び健常者とのふれあい事業助成。

### (3) 児童、青少年福祉活動

- ・子供会育成会並びに青少年相談員協議会の活動への助成。

### (4) 福祉育成、援助活動

- ・ボランティア団体の育成援助
- ・民生委員児童委員協議会への活動支援
- ・心配ごと相談及び法律相談の開催
- ・法外援護費や災害見舞金の支給及び小口資金や行路人援護費用の貸付事業
- ・社協広報紙「社協だより」や「社協旬報」の発行
- ・AEDの窓口設置（福祉センター「ひばりの里」窓口）



### (5) ボランティア活動育成事業

小学校の生活科学習のニーズに応えられるよう、小・中学生対象の体験学習・講座の開催により、ボランティアに対する関心や意識の向上、またボランティアを提供する側の対処方法を少年期から学ぶことができた。

①清掃指導（東小学校全学年）	平成26年 6月12日（木）	13名	老人クラブ会員
②昔遊びの紹介（東小学校全学年）	平成26年11月 8日（土）	13名	老人クラブ会員
③昔遊びの紹介（東小学校1年生）	平成27年 3月 9日（月）	14名	老人クラブ会員

### (6) 歳末たすけあい募金配分事業

・各行政区の民生委員児童委員の調査・協力を頂き、町内の福祉対象者（支援を必要とする世帯、独居老人世帯、身体障害者等）へ歳末たすけあい見舞金の配分事業を実施。

歳末たすけあい配分見舞金 965,000 円 (単位：円)

配分先	件数	1件当り配分額	合計	配分先	件数	1件当り配分額	合計
ひとり暮らし高齢者	49名	7,000	343,000	母子世帯	9名	7,000	63,000
ねたきり高齢者	8名	7,000	56,000	父子世帯	0世帯	0	0
認知症高齢者	5名	7,000	35,000	交通遺児	0世帯	0	0
高齢者世帯	2世帯	7,000	14,000	支援を必要とする世帯			
在宅重度心身障がい者	28名	7,000	196,000	世帯割	10世帯	10,000	100,000
在宅重度心身障がい児	1名	7,000	7,000	人員割	8名	2,000	16,000
支援を必要とする児童生徒	22名	5,000	110,000	長期入院患者	5名	5,000	25,000

募金実績との差額

(26年度共同募金会計より43,817円繰入、平成25年度からの充当金 7,770円)

### 3. 健康福祉まつり事業

#### 4. 健康福祉まつり募金管理事業

初回に全体打合せ会議を実施。その後健康福祉まつり実行委員会を編成後、ステージ出し物や模擬店の内容を検討し、開催する方法をとる。

具体的には、各参加団体による模擬店や各種コーナー、ステージ出し物の実施と設営。

事業効果としては、健康福祉まつりを通じ、ボランティア団体相互の交流、及び一般町民との交流を深め、町全体のボランティアへの意識の向上に寄与している点があげられる。

- ・開催日 平成26年9月15日（月・祝） 11:00 ～ 14:00
- ・参加団体 24団体

・会議の開催状況

日付	会議名	主な協議事項
H26 7.11	ボランティア団体による 全体打ち合わせ会議	実行委員会の組織について 開催要項について 参加団体の確認 開催日程について その他検討事項
8.21	実行委員会	当日の進行スケジュール ステージ出し物について 各コーナーの内容場所用意備品 各種確認事項（チラシ、ポスター等広報関係）
9.14	実行委員会	前日準備 (配置図を基にテントの設営作業)
9.15	開催当日	
10.29	反省会	募金等の報告について 反省点について 募金の使い途について 材料費の支払いについて

- ・募金額 428,059 円（累計額 2,203,161 円）

募金の使いみち

反省会にて、五霞町福祉センター「ひばりの里」へ防災倉庫及び関連備品を設置するということで意見が統一され、150万円を町へ寄付（12月3日）

## 5. 心配ごと相談事業

高齢者や生活困難世帯や障がい者を中心に町民から数々の相談が寄せられ、その内容は財産・精神・家族等、多方面の分野に渡っているが、相談員の人生経験や社会経験により適切なアドバイスを送ることができた。

法律相談においては、生活の諸問題、債権問題や相続・離婚問題等の相談が持ちかけられ、弁護士の豊富な知識により、それらの相談事例の的確なアドバイスを行ない、相談者の安心した生活に結びつけた。

### (1) 心配ごと相談 月2回（年26回実施）

第2、第4火曜日午後1時30分から午後4時まで開催 年間2回（10月、3月）に全体会を実施。

相談員：民生委員児童委員3名、身体障害者相談員1名

#### 月別実績

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開催回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0
件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0.3

#### 相談内容

家族 2 職業・生業 0件

### (2) 法律相談 月1回（年12回実施）

毎月最終火曜日午前9時より開催 相談員：ボランティア弁護士

#### 月別実績

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
件数	3	2	3	4	3	3	0	0	3	3	2	4	30	3

#### 相談内容

借金	3 件	契約	2 件	苦情	2 件
相続	17 件	家族	1 件	人権	1 件
労働	2 件	離婚	2 件		

## 6. 善意銀行運営事業

住民ボランティアの育成と社協の自主財源の確保により地域福祉活動の活性化に貢献している。

### (1) 善意銀行運営委員会の開催状況

日付	会議名	主な協議事項
H26 6. 6	善意銀行運営委員会並びに ボランティアセンター運営委員会	①善意銀行金品受払状況について ②小口資金の貸出し状況について

### (2) 活動状況

#### ①善意銀行／月別預託払出実績

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
預託件数	3	3	2	2	2	0	0	2	0	1	2	5	22
払出件数	2	3	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	8

#### ②小口資金の貸付状況 1人(1世帯)あたり原則30,000円まで(特例措置として限度額50,000円まで)

25年度末貸付残高		26年度新規貸付額		26年度中の返済額		26年度末未返済額	
件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
13件 (13名)	506,000	1件 (1名)	10,000	4件 (2名)	31,000	13件 (13名)	485,000

## 7. 福祉用具貸与事業

介護保険の補完的役割として、専門業者と早急に連携を取り合い、的確な対応を心がけた。

### ◎各種福祉機器利用状況

#### ①車椅子 ※新規利用者と、社協会員は1ヶ月目は無料が適用されます。(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸与件数	4	6	5	5	5	5	5	5	6	4	3	4	57
無料件数	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3	7

#### ②ベッド (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸与件数	6	6	7	9	9	8	7	7	8	9	9	8	93

③エアーマツト

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸与件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

8. 生活福祉資金貸付事業

県社協からの委託事業である当事業の展開により、低所得者等の資金対象に該当する世帯に、当該借入の申込があった資金の貸付を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図る。

今後も、町民の様々なニーズに応えられるよう、委託元の県社協と密に調整を図りながら、丁寧かつ迅速な対応に留意していきたい。

平成26年度の貸付決定に至った実績

- ・ 貸付総額 0 円
- ・ 利用件数 0 件

各月に生活福祉資金の借入相談を受けた件数

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸与件数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5

《代表的な相談内容》

- (1) 現在、債務整理中のため、どこからもお金が借りられない方が当面の生活費等（子供の養育費、職場への交通費、携帯電話代、通院費）をお借りできないかとご本人から相談。
- (2) 社協から借り入れた小口資金の返済方法・計画について総合的に相談を受けた。併せて、シルバー人材センターへの加入も行った。
- (3) 離職し、貯金を使い果たし、その後、就職が決まったが同居する親とも折り合いが合わず、給与の支払い日までの生活費に困った方からの相談。世帯としての制度のため、当制度は利用できない回答。両親との話し合いを進める。

9. 介護職員初任者研修

地域の介護を担う人材を育成する目的で、県から許可をとり平成26年より開始  
社会福祉協議会の職員が講師となり、受講者に教えた。

平成26年10月1日開講式 ～ 12月15日 閉講式・修了 全27回（実習2回含）

講師 12名（社会福祉協議会職員）

3名受講・修了 社会福祉協議会登録介護職員2名登録、1名は家庭の都合で保留・後程登録予定

## [障害者自立支援事業拠点]

### 1. 地域活動支援センター事業

太陽の家の活動において、売店活動・「ひばりの里」清掃活動・アルミ缶リサイクル活動など利用者一人一人の持てる能力に応じた作業を担当させることにより、利用者に合った支援をすることが出来た。また、施設交流や施設研修を通して家族と利用者にとっての将来を考える機会が出来た。

また、「ナイスハートバザール」への自社製品の出品販売や、見学により利用者の作業意欲の向上や社会参加につながった。

さらに、毎日のウォーキングやラジオ体操を継続することによる健康管理や体力増進が行えた。

利用者 14 名 (療育手帳 10 名 ・ 身障手帳 2 名 ・ 精神保健福祉手帳 2 名)

会議等

事業関連会議・研修 84 回 個人面談 10 名

活動内容

口腔ケア 12 回 誕生会 6 回 ショッピング 2 回 節分会 1 回

カラオケ 1 回 遠足 1 回 新年会 1 回 支援学校実習生受け入れ 3 回

ひなまつり会 1 回 施設見学 1 回 ナイスハートバザール 2 回

境特別支援学校父母会視察来所、境町社協交流会来所、納涼祭・懇談会・作業参観、健康福祉まつり、収穫祭

クリスマス会、ナイスハートフェスティバル、民生委員ふれあい事業 各 1 回

## [受託事業拠点]

### 1. 地域ケアシステム推進事業

一人暮らしの高齢者や心身に障害のある方、また家庭の問題等で悩んでいる方の相談を受け、地域包括支援センターや福祉関係者と連携して問題の解決に努める。

必要に応じて、民生委員を中心に近隣ボランティアの協力を得てケアチームを作り、みまもり等を行う。要援護者を地域全体で助け合い、協力して支援する。

在宅ケアチーム数の状況

(単位：件)

区 分	25年度末	本年度増	本年度減	26年度末
介護保険給付対象者	15	1	5	11
ひとり暮らし高齢者	48	13	5	56
その他の要援護高齢者	1	4	1	4
身体障害者	14	0	4	10
知的障害者	9	0	0	9
精神障害者	9	5	3	11
難病患者	1	1	1	1
子育て親	3	0	1	2
その他	7	0	1	6
計	107	24	21	110

相談件数（実人数） 29 件（28名）

会議

サービス調整会議 3 回 ケアチーム会議 11 回

研修

地域ケアシステムみまもり研修会 2 回

地域啓発活動

協力員だより「みまもり」 6 回 105 部（1回）

五霞町保健・福祉事業のお知らせ 1 回 500 部

みまもり研修会 参加者 36 名 2 回

民生委員児童委員同行訪問 60 回

行政区長訪問 事業説明と協力 依頼 15 回

いきいきサロン支援「ぽかぽか茶の間」支援 11 回

## 2. 福祉センター管理運営事業

町の地域福祉拠点として、地域の福祉情報発信の場としての機能を担う。

前年度より導入した節電効果を得るための電気の見える化により、職員、館内の利用者に周知を図る。

ごかみずべ公園の申請受付業務を窓口で行うことにより、利用者にとって利用しやすい体制づくりを整える。

施設の管理・運営（特に老朽化による修繕や公衆浴場の安心安全な運営）について、今後も行政と連携を深めていく。

- ◎開館日数 304 日 (平成25年度 264 日)  
 浴槽・配管の塩素消毒 (毎週月曜日) 浴槽内洗浄 (隔月1回)  
 館内定期清掃 (年2回) 浴槽配管洗浄 (1回)  
 普通救命講習会の実施 (平成26年5月12日) 職員、シルバー受付職員  
 避難訓練の実施、防火管理の徹底 (平成27年3月9日) 職員、シルバー受付職員、デイサービス利用者  
 長期休館時の周囲の見回り (年末年始の8回実施)

利用状況

来館者数	39,486名	昨年比	112.6%	(平成25年度	35,058名)
来館者のうち浴室利用者数	37,418名	昨年比	112.7%	(平成25年度	33,212名)
団体利用件数	99件	昨年比	86.1%	(平成25年度	115件)
老人クラブ利用状況	1,528名	昨年比	104.3%	(平成25年度	1,465名)

来館者数

(単位：名)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数(日)		26	27	25	27	27	25	27	26	21	23	24	26	304	
人数 (名)	町内	男性	1,303	1,355	1,218	1,313	1,313	1,148	1,352	1,305	1,137	1,248	1,380	1,473	15,545
		女性	1,003	958	874	925	925	892	933	959	861	926	955	1,021	11,232
		合計	2,306	2,313	2,092	2,238	2,238	2,040	2,285	2,264	1,998	2,174	2,335	2,494	26,777
町外	男性	598	668	542	568	568	630	624	638	565	967	851	807	8,026	
	女性	340	367	300	323	323	364	335	395	349	618	475	494	4,683	
	合計	938	1,035	842	891	891	994	959	1,033	914	1,585	1,326	1,301	12,709	
合計		3,244	3,348	2,934	3,129	3,129	3,034	3,244	3,297	2,912	3,759	3,661	3,795	39,486	

1日平均 130名

来館者のうち浴室利用者

(単位：名)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数(日)		26	27	25	27	27	25	27	26	21	23	24	26	304	
人数 (名)	町内	男性	1,261	1,311	1,148	1,273	1,273	1,126	1,306	1,244	1,106	1,211	1,336	1,407	15,002
		女性	902	865	745	827	827	815	833	869	774	815	830	901	10,003
		合計	2,163	2,176	1,893	2,100	2,100	1,941	2,139	2,113	1,880	2,026	2,166	2,308	25,005
町外	男性	584	668	526	562	562	609	622	632	556	967	734	794	7,816	
	女性	332	367	281	315	315	354	332	393	345	614	460	489	4,597	
	合計	916	1,035	807	877	877	963	954	1,025	901	1,581	1,194	1,283	12,413	
合計		3,079	3,211	2,700	2,977	2,977	2,904	3,093	3,138	2,781	3,607	3,360	3,591	37,418	

1日平均 123名



団体利用件数 (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議室1・2	4	6	4	6	4	6	2	5	4	2	3	1	47
和室	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	5
相談室	3	4	3	4	3	3	5	3	3	3	5	1	40
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	7
合計	8	11	7	11	8	10	7	8	7	6	9	7	99

老人クラブ利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
クラブ数	11	14	14	14	11	12	12	12	14	13	13	13	153
人数	111	141	146	145	94	98	119	127	148	142	136	121	1,528

3. 在宅福祉サービスセンター事業

日頃から親切なサービスを念頭に置き、利用会員の利便性を主体的に考え、臨機応変に福祉サービスを提供することができるよう留意した。

関係機関（地域ケア、ケアマネジャー、地域包括支援センター、民生委員）との連携活動により利用会員に適切なサービスが提供出来た。

今後も町内の各福祉機関や関係者と融合しながら利用会員との親密なネットワークを続けていきたい。

利用状況一覧表

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院介助	114	99	111	119	109	125	105	101	95	89	98	113	1,278	106.5
身の世話	22	31	5	7	6	0	10	17	36	32	33	52	251	20.9
園児送迎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
外出・買い物	63	69	77	78	57	74	66	56	60	49	72	79	800	66.7
合計	199	199	193	204	172	199	181	174	191	170	203	244	2,329	190.2

協力会員 14名 (男性 4名 女性 10名)

利用会員 258名 (男性 75名 女性 183名)

※平成27年3月現在

#### 4. 日常生活自立支援事業

県社協から基幹的社協に指定され6年になり、当事業は各関連機関と連携し、利用者の発掘や当事業への適用に繋げることが出来た。今後も、地域ケアシステムや地域包括支援センター及び各福祉サービスと連携しながら、当事業を円滑に進めていきたい。

※現在の当町における実利用者の方（3件）

- A. 知的障がい者と精神障がい者を含む多数の生活問題を抱える家族  
→ 日常的金銭管理サービスと通帳管理（書類等預かりサービス）及び生活上の相談や助言等
- B. 精神障がい者（1人暮らし）  
→ 日常的金銭管理サービスと通帳管理（書類等預かりサービス）及び生活上の相談や助言等
- C. 精神障がい者（1人暮らし）  
→ 日常的金銭管理サービスと通帳管理（書類等預かりサービス）及び生活上の相談や助言等

#### 【介護保険事業拠点】

##### 1. 指定居宅介護支援事業

利用者は、昨年よりも若干増加しているものの、近隣に入所施設が多くできたことで、重度の利用者は入所傾向がみられ、目標到達が困難であった。

社会福祉協議会の特色を生かし、様々な関係機関と連携をとり、中立公正な立場で、サービス利用に繋げることができた。また、法令遵守、介護支援専門員として必要な知識を習得するために、研修に積極的に参加した。主任介護支援専門員は2名となった。

#### 会 議

職員会議	51 回	事務改善会議	2 回
サービス担当者会議	290 回	事務改善委員会	3 回

#### 研 修

介護サービス施設・事業所等管理者研修	1 回	茨城県ケアマネジャー協会古河地区会研修	1 回
五霞町ケアマネジャー連絡会議	1 回	古河さしまケアマネジャー研究会総会及び研修会	1 回
人権教育研修会	1 回	介護支援専門員 専門研修 I	1 名
認知症疾患フォーラム	1 回	主任介護支援専門員研修	1 名
ユマニチュード入門（認知症ケア）	1 回	生活習慣病予防教室	1 回
平成27年度介護報酬改定の概要等事業者説明会	1 回	口腔ケア研修会	1 回
介護報酬改定の研修会	1 回	障害者虐待防止法勉強会	2 回
茨城県社会福祉協議会職員連絡協議会県西支部総会及び運営委員会	1 回		

茨城県社会福祉協議会職員連絡協議会県西支部研修会 1 回 成年後見制度研修 1 回  
 茨城県社会福祉協議会職員連絡協議会県西支部会計監査及び運営委員会 1 回

その他

普通救命講習 2 名 行幸湖クリーン作戦 1 回  
 介護相談 23 回 (相談 5 件)  
 実習生受け入れ 3 名

利用人数

利用者延べ人数 1,422 名 昨年比 105.4% (平成25年度 1,349 名 )  
 (平成24年度 1,137 名 )

(単位：名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要介護1	44	42	41	41	43	42	46	44	44	40	41	44	512	43
要介護2	37	39	43	45	45	41	42	42	42	43	38	44	501	42
要介護3	18	17	18	16	18	16	11	18	17	17	20	18	204	17
要介護4	14	12	12	12	11	13	11	11	11	11	11	12	141	12
要介護5	4	5	4	7	6	6	7	5	5	4	3	8	64	5
合計	117	115	118	121	123	118	117	120	119	115	113	126	1,422	119

## 2. 指定訪問介護事業

### (1) 指定訪問介護事業

五霞町の介護保険計画にのっとり、訪問介護事業の強化、運営を行ってきた。就職説明会等にも参加し登録ヘルパーの確保にも力を入れてきた。引き続き登録ヘルパーの確保を行うとともに、技術・知識のスキルの強化を図るために、事業所内研修を充実させ、さまざまな状態の方にも対応できるように心掛けたい。

継続している誕生日プレゼントは利用者に大変好評であったため今後も継続していく。

今後もスタッフ一同「元気に・明るく・笑顔で」をキャッチフレーズに地域に密着した事業所を構築していく。

利用人数

利用者延べ人数 3,671 名 昨年比 109.5% (平成25年度 3,351 名 )  
 (平成24年度 1,467 名 )

利用状況（延べ回数）

（単位：名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	42	42	41	41	27	34	31	28	24	27	23	13	373	31.1
要支援2	18	18	16	9	17	16	18	16	24	23	1	36	212	17.7
要介護1	97	87	89	99	82	96	99	82	85	89	76	90	1,071	89.3
要介護2	102	89	56	55	72	70	81	63	68	128	122	108	1,014	84.5
要介護3	73	76	96	75	58	47	44	45	47	49	43	53	706	58.8
要介護4	26	30	22	8	16	17	5	6	8	6	0	4	148	12.3
要介護5	7	4	4	13	9	45	6	13	41	2	3	0	147	12.3
合計	365	346	324	300	281	325	284	253	297	324	268	304	3,671	308.3

## （2）障害者移動支援事業

障害のある方に生活の維持・向上へと繋げられるように目的地まで安全に移動する支援を行う。

ただ、移動を支援するだけでなく体調管理や相談等にも対応する。

利用者が外出する機会や自立した社会参加への意欲を持つことを重点に置き、安定した日常生活に繋げる。

今後も、外出における移動支援を安全・安心に保ち続けるよう支援していく。

利用人数

利用者延べ人数 21 名 昨年比 91.3%（平成25年度 23 名）

利用回数 221 回 昨年比 87.4%（平成25年度 253 回）

利用状況（延べ人数）

（単位：名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者人数	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	2	2	21	1.8
利用回数	20	23	24	18	5	25	23	15	13	16	19	20	221	18.4
前年度回数	35	38	18	20	4	22	24	21	21	17	18	15	253	21.1
前年比	57%	61%	133%	90%	125%	114%	96%	71%	62%	94%	106%	133%	87.4%	87.4%

**(3) 指定居宅介護事業**

障害者のニーズが多様化しサービスが必要な方を支援していくために、随時社内研修を行うとともにヘルパーの養成を行う。家事援助が多くあったが、今後は身体介助等も多く受け入れる体制を整えて、町の障がい者への支援に貢献していきたい。

利用者延べ人数            32 名  昨年比            246.2%    (平成25年度            13 名 )  
 利用回数                1,059 回  昨年比            271.5%    (平成25年度            390 回 )

利用人数 (単位：名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者人数	1	2	2	3	3	3	3	3	3	3	2	4	32	3
利用回数	34	87	83	109	76	89	102	74	129	92	71	113	1,059	88
前年度回数	32	34	32	35	35	30	36	31	30	28	31	36	390	33
前年比	106%	256%	259%	311%	217%	297%	283%	239%	430%	329%	229%	314%	271.5%	273%

**(4) あったかサービス事業**

高齢者や障がいのある方々が安心して、住み慣れた家庭や地域で生き生きとした生活が出来るよう、今後も介護保険では補えない部分の補助事業として努める。

事業の啓発を徐々に進めていく。

利用者延べ人数            19 名  昨年比            95.0%    (平成25年度            20 名 )  
 利用回数                121 回  昨年比            47.1%    (平成25年度            257 回 )

利用人数 (単位：名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用者人数	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	2	19	2
利用回数	8	9	9	9	8	9	9	8	22	7	8	15	121	10
前年度回数	9	8	8	31	35	19	36	25	31	27	19	9	257	21
前年比	89%	113%	113%	29%	23%	47%	25%	32%	71%	26%	42%	167%	47.1%	64.7%

### 3. 指定通所介護事業

毎年、利用人数や回数は徐々に増えており、体調不良やショートステイによるお休みもあるが実績は伸びているので、現状を維持し、向上できるよう今後も対応していく。

利用者アンケートを行い、対応可能なことに関しては希望に沿うような対応が出来たので、現存のサービスに甘んじず今後も利用者の声を聞き改善していきたい。レクリエーションに関しては、カラオケ機器をレンタルしたことにより、今まで内気だった利用者が歌を歌ったり、新しい歌を覚えたりと利用者から好評価で、体操等のプログラムも導入されているので活用できている。作り物等の新しいことも行えているので、継続したい。今後も利用者の要望を反映し、従事者一人ひとりが同じ目標にそって行動が行えるよう、綿密な指導、計画やコミュニケーションを図ることができるよう対応していく。また、ボランティア等の受入や外出行事も増やしていき、楽しんでもらえるよう企画する。

#### 行 事

誕生会	42回	ショッピング	15回	食事会	27回
お花見	5回	バラ見学	4回	彼岸花見学	5回
運動会	6回	おやつセレクト	78回	食事セレクト	26回
納涼祭・敬老会・クリスマス会	12回	アロマセラピー	12回	アジサイ見学	3回
ミュージックフィットネス	1回				

#### 活 動

リハビリ 毎週火・木・金曜日 入浴デイ（振替利用） 2回

#### 作り物（利用者作成）

お雛様作り、鬼の面作り、カレンダー、七夕飾り、クリスマスリース、兜作り

#### レクリエーション

的当て、輪投げ、積立ゲーム、マネーゲーム、カルタ、絵合わせ、言葉作り、なぞなぞ、折り紙、トランプ、将棋  
習字、ビンゴ、モンスターボックス、玉入れ、カラオケ、すごろく、ちぎり絵、ボーリング、風船うちわ、じゃんけん合戦  
詰め放題、風船バレー、ボール送り、わか回し、脳トレ、神経衰弱、間違い探し、クイズ、靴飛ばし、どきどきプーさん  
計算、リズム体操、くじ引き、棒倒し、お料理ジャンケン、ゴミ箱作り、時間当てゲーム、伝言ゲーム、カラオケ、合唱  
キックターゲット、ストラックアウト、リズム体操

#### ボランティア受け入れ

地域ボランティア 1名 12回 出し物ボランティア 31名 10回

研 修 等

事前調査（新規）	24 件	体験利用	13 件	給食会議	12 回	
サービス担当者会議	83 回	サービス向上の為の研修	37 回	普通救命講習	1 回	2 人
避難訓練（ひばりの里）	1 回	デイサービス避難訓練	3 回	グループ討議	22 回	
内研修	76 回	外研修	5 回			

利用人数

利用者延べ人数	5,413 名	昨年比	108.9%	(平成25年度 4,971 名 )
				(平成24年度 4,378 名 )

利用状況（延べ人数）

(単位：名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	17	20	21	25	23	25	24	19	14	14	16	17	235	19.6
要支援2	41	41	39	51	50	54	55	47	53	53	57	66	607	50.6
要介護1	137	143	154	197	190	201	209	197	184	168	171	185	2,136	178.0
要介護2	152	133	97	134	124	128	120	120	154	126	119	140	1,547	128.9
要介護3	25	27	40	41	49	39	31	40	36	38	32	43	441	36.8
要介護4	46	46	44	35	30	27	13	15	30	27	7	9	329	27.4
要介護5	11	2	12	20	22	13	9	9	16	0	4	0	118	9.8
合計	429	412	407	503	488	487	461	447	487	426	406	460	5,413	451.1

4. 地域包括支援センター事業

支援が必要な対象者（要支援1・2）にはケアプランを作成し、心身機能の改善や環境調整などを通じて要介護状態にならないよう関連機関と連携をとりながら自立を支援した。

地域ケアシステム推進事業や保健・医療・福祉サービス等との情報の共有化を図り、地域の高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、ネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を広く把握し、見守りを行いながら必要なサービス利用の支援に努めた。

一般高齢者には基本チェックリストによる実態把握調査を実施し、介護予防事業対象者を抽出した。一次予防事業では「元気はつらつ倶楽部」、二次予防事業では「元気あっぷ教室」「ぴんしゃん教室」をはじめとした介護予防事業を展開。

定期的な運動や人との交流の場を通じて、在宅で自立した生活を営んでいただくことを目的に、開催時には、時節に合った啓発（熱中症、食中毒、詐欺被害予防等）も行った。

一般向けには、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の正しい理解と、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの重要性を意識づけるとともに、虐待防止や成年後見制度等の研修により高齢者の権利擁護について、住民と共に理解を深め対応した。

会 議

五霞町高齢者虐待ネットワーク運営委員会	2 回	地域ケアシステム推進事業と合同ミーティング	13 回
---------------------	-----	-----------------------	------

地域ケアシステムサービス調整会議	3回	職員会議	13回
五霞町保健師情報交換会議	3回	法テラス県西連絡協議会	1回
五霞町ケアマネジャー連絡会議	1回	認知症疾患連携協議会	3回
地域包括支援センター運営協議会	1回	茨城県地域包括支援センター連絡会議	1回
市町村高齢福祉介護保険担当者等会議	1回	医療と介護の連携体制を構築するための意見交換会	1回
障害者福祉計画ヒアリング	1回	第5次五霞町総合計画後期基本計画策定に伴う各種団体懇談会	1回
茨城県市町村保健師連絡会議	1回	ひきこもり地域連携会議	1回
高齢者虐待防止フォーラム	1回		

研 修

認知症サポーター養成研修	3回	茨城県ケアマネジャー協会古河地区会 研修会	2回
地域包括支援センター職員研修	3回	法人・施設一般検査に係る説明会	1回
認定調査現任研修	1回	法制執務研修	1回
介護支援専門員更新研修 (1名)	9回	成年後見人制度研修	1回
障害者総合支援法に関する研修会	1回	ユマニチュード入門	1回
高齢者虐待対応職員研修	1回	普通救命講習会	1回
災害ボランティアセンター設置訓練研修	1回	市町村社会福祉協議会職員特別研修	1回
障害者虐待防止法の研修	1回	福祉サービス苦情解決研修会	1回
難病・福祉サービス苦情解決の研修	1回		

その他

避難訓練	1回		
------	----	--	--

広報 (介護予防事業についての啓発を記載)

社協旬報 (4・6・8・10・12・2月号)	6回	社協だより (7・3月号)	2回
「介護予防いきいき体操」ポスター全戸配布	1回	地域ケア協力員だより「みまもり」 (6・10・12月号)	3回

(1) 介護予防事業

二次予防事業対象者把握事業

8行政区 (元栗橋・土与部・堀之内・新幸谷・川妻・小手指・小福田・大福田) の高齢者 (65歳以上) に基本チェックリストを郵送・回収し、二次予防事業対象者を抽出 (介護認定者は除く)

(平成25年度)

7行政区 (山王山・山王・江川・幸主・冬木・両新田・原宿台) の高齢者 (65歳以上) に基本チェックリストを郵送・回収し、二次予防事業対象者を抽出 (介護認定者は除く)

配布者数	1028名	昨年比	115.6%
回収者数	796名		
訪問や電話等で確認	232名	計	1028名

配布者数	889名		
回収者数	742名		
訪問や電話等で確認	147名	計	889名



回収+確認率 100 %

### 一次予防事業

元気はつらつ倶楽部

【元栗橋・土与部・堀之内・新幸谷・川妻・  
小手指・小福田・大福田】

開催回数 94 回  
参加者数 (実人数) 93 名  
参加者数 (延べ人数) 545 名

【山王山、山王、江川、幸主、冬木、両新田、原宿台】

開催回数 158 回  
参加者数 (実人数) 145 名  
参加者数 (延べ人数) 1655 名

(合計)

開催回数 252 回 昨年比 137.0%  
参加者数 (実人数) 238 名 昨年比 170.0%  
参加者数 (延べ人数) 2200 名 昨年比 157.6%

ぽかぽか茶の間 (12・2月) 2 回

### 二次予防事業

対象者数 (実人数) 201 名  
対象者数 (延べ人数) 488 名

内訳 (重複あり)

運動器の機能向上 139 名  
栄養改善 9 名  
口腔機能の向上 94 名  
閉じこもり予防・支援 48 名  
認知機能の低下予防・支援 107 名  
うつ予防・支援 91 名

通所介護予防事業

参加者数 (実人数) 21 名 昨年比 95.5%  
参加者数 (延べ人数) 25 名 昨年比 96.2%

回収+確認率 100 %

(平成25年度)

【元栗橋・土与部・堀之内・新幸谷・川妻・  
小手指・小福田・大福田】

開催回数 184 回  
参加者数 (実人数) 140 名  
参加者数 (延べ人数) 1396 名

【山王山、山王、江川、幸主、冬木、両新田、原宿台】  
25年度は開催なし

(合計)

開催回数 184 回  
参加者数 (実人数) 140 名  
参加者数 (延べ人数) 1396 名

(平成25年度)

対象者数 (実人数) 188 名  
対象者数 (延べ人数) 435 名

内訳 (重複あり)

運動器の機能向上 111 名  
栄養改善 5 名  
口腔機能の向上 107 名  
閉じこもり予防・支援 34 名  
認知機能の低下予防・支援 95 名  
うつ予防・支援 83 名

(平成25年度)

参加者数 (実人数) 22 名  
参加者数 (延べ人数) 26 名

内訳（重複あり）  
 運動機能向上「元気あっぷ教室」  
 9～11月 6回 8名／回 昨年比 100.0%  
 12～2月 6回 7名／回 昨年比 87.5%  
 栄養改善、口腔機能向上、認知症・閉じこもり・うつ予防「ぴんしゃん教室」  
 9～2月 14回 10名／回 昨年比 100.0%

内訳（重複あり）  
 運動機能向上「元気あっぷ教室」  
 9～11月 6回 8名／回  
 12～2月 6回 8名／回  
 栄養改善、口腔機能向上、認知症・閉じこもり・うつ予防「ぴんしゃん教室」  
 9～2月 14回 10名／回

**(2) 包括的支援事業**

**介護予防ケアマネジメント事業**

利用人数

利用者延べ人数 599名 昨年比 98.2% (平成25年度 610名)  
 サービス担当者会議 109回 昨年比 104.8% (平成25年度 104回)

利用状況（延べ人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	21	20	20	17	18	18	18	16	17	17	14	16	212	18
要支援2	24	26	27	30	30	31	33	36	36	38	38	38	387	32
合計	45	46	47	47	48	49	51	52	53	55	52	54	599	50

**認知症施策の推進**

認知症サポーター養成講座

7月	4日	17名	(実人数)	シルバーリハビリ体操指導士研修として 見守り協力員・有償サービス会員研修として 家族介護教室として
10月	31日	12名	(実人数)	
12月	8日	46名	(実人数)	
	合計	75名	(実人数)	